

(様式1)

宮学管第1417号

令和4年3月31日

文部科学大臣 殿

宇都宮市長 佐藤 栄一

施設整備計画の事後評価について

学校施設環境改善交付金交付要綱第8に基づき、下記のとおり施設整備計画の目標の達成状況に係る評価（事後評価）の結果を報告します。

1. 施設整備計画の名称

宇都宮市公立学校等施設整備計画

2. 計画期間

令和3年度（1年間）

（担当）

宇都宮市教育委員会事務局学校管理課

住所：栃木県宇都宮市旭1丁目1-5

電話：028-632-2711

(様式2)

3. 事後評価の実施

(1) 実施時期

令和4年3月

(2) 評価の方法

事業完了後、教育委員会事務局学校管理課内で事後評価を実施した。

4. 総合的な所見

計画していた事業について、計画どおりに実施できた。
今後は、喫緊の課題である老朽化対策について、令和2年3月に策定した学校施設長寿命化計画に基づき、計画的な改修を実施していく。

5. 各目標の達成状況

(1) 公立の義務教育諸学校等施設の老朽化対策を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

築40年以上経過した体育館の長寿命化改良を実施し、安全で快適な教育環境の確保を図った。

(2) 地震、津波等の災害に備えるための整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

体育館の長寿命化改良の中で、窓ガラスの飛散防止対策を実施し、安全性の確保を図った。

(3) 防犯対策など安全性の確保を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

-

(4) 教育環境の質的な向上を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

体育館の長寿命化改良の中で、トイレの洋式化やバリアフリー化を実施し、教育環境の質的な向上を図った。

(5) 施設の特徴に配慮した教育環境の充実を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

-

6. 改築後の危険建物等のとりこわし状況

-

(様式3)

7. 事業ごとの実施状況

学校等の名称	目標	事業区分	整備方針				事業完了年月日	(実施しなかった場合) 未実施の理由・今後の対応予定等	備考 (改築事業は、旧施設の とりこわし時期を明記)
			事業単位	建物区分	構造区分	全事業期間 (契約～完成)			
明保小学校	(1)	02	長寿命化改良事業	屋	S	R3.8～R4.2	R4.2.21		負担金併行
(参考)負担金事業 明保小学校	—		負担金事業	屋	S	R3.7～R4.2	R4.2.21		